

学 年	5年	時 間	算数「割合」 ④割合を使って 「いくらかな?~非常持ち出し袋の中身~」	時 期	2月 上旬	時 数	1時間(45分) 割合学習後の練習問題
目 標	割合の意味について理解し、割合計算をするとともに、小数第1位を四捨五入で計算し、問題を解決することができる。 (設定された金額内で防災グッズの買い物の計算をすることにより、非常時に何が必要か考えることができる。)						
資 料・準 備	神戸学院大学学際教育機構 防災・社会貢献ユニット作成「各教科で学べる防災教育(小5年版)」を一部変更、各グループ分を準備(グッズのカード、防災グッズ値段表、防災グッズ説明一覧、チェック表)、場合によっては提示用具体物(準備できれば)、地震被害写真						

展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇)	指導上の留意点 支援(○)															
導 入	1 これから、割合の計算を使ったゲームを行うことを知り、班分けをする。 ◇3日間生き抜くために必要な防災グッズを買い物するゲームをします。 「いくらかな?~非常持ち出し袋の中身~」はじめに班毎にグループになりましょう。	○割合の計算を使ったゲームとは、非常持ち出し袋の中身をみんなで考えるゲームということを押さえる。 ○班の人数は活発な話し合いと班でまとめるために3~4人が適当と考える。いつもの班構成が6人の場合は、半分に分けるとよい。															
展 開	2 ゲームの説明(説明とルール)を聞き、開始する。 ◇ ゲームの内容とルールについて説明します。 ◇3日間生き抜くために必要な非常持ち出し袋の中身班の皆で考えて買い物をします。なぜそれが必要か理由も書き出しながら買い物をしましょう。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>設定金額</td> <td>5000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">＜各色の割引＞</td> </tr> <tr> <td>赤丸</td> <td>3割引</td> </tr> <tr> <td>青丸</td> <td>2割引</td> </tr> <tr> <td>黄丸</td> <td>1割引</td> </tr> </table>	設定金額	5000円	＜各色の割引＞		赤丸	3割引	青丸	2割引	黄丸	1割引	○ルールの確認をする。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>＜ルール＞</td> </tr> <tr> <td>① 防災グッズには値段がついています。その値段の合計が5000円以内にしてください。</td> </tr> <tr> <td>② 3日間生き抜くために、最低限必要だと思う物だけを入れてください。</td> </tr> <tr> <td>③ 防災グッズの中には割引してあるものがあります。赤丸は3割引、青丸は2割引、黄丸は1割引にしてください。表の金額から割引価格をだしてください。</td> </tr> <tr> <td>④ 小数第1位は四捨五入です。</td> </tr> </table>	＜ルール＞	① 防災グッズには値段がついています。その値段の合計が5000円以内にしてください。	② 3日間生き抜くために、最低限必要だと思う物だけを入れてください。	③ 防災グッズの中には割引してあるものがあります。赤丸は3割引、青丸は2割引、黄丸は1割引にしてください。表の金額から割引価格をだしてください。	④ 小数第1位は四捨五入です。
設定金額	5000円																
＜各色の割引＞																	
赤丸	3割引																
青丸	2割引																
黄丸	1割引																
＜ルール＞																	
① 防災グッズには値段がついています。その値段の合計が5000円以内にしてください。																	
② 3日間生き抜くために、最低限必要だと思う物だけを入れてください。																	
③ 防災グッズの中には割引してあるものがあります。赤丸は3割引、青丸は2割引、黄丸は1割引にしてください。表の金額から割引価格をだしてください。																	
④ 小数第1位は四捨五入です。																	
ま と め	3 各班で必要な物21個を見て、別の物を選んでいる場合、何を選んだのか、なぜそれを選んだのか発表し、話し合う。 ◇必要な物21個の表を見てください。その表にあるもの以外のものを選んでいる班は、何を選んだのか、なぜそれを選んだのか発表してください。 ◇他の班の人は、どう思いますか。	○みんなで話し合いをすることにより、全員で必ず必要な物について考える機会とする。 ○必要な物21個とは別のものを選んでいる場合も、理由を聞き全員で話しあうことにより、全員の非常持ち出し品に対する意識を高めていくことが大切である。															
	4 家庭によって(家族構成等)、非常持ち出し袋の中身がちがうことについても考える。	○チェック表を持ち帰らせ、必要な物のチェックをすることの大切さについて知らせる。また、家族でチェックすることにより、家族で必要な物について考える機会とする。															

関連する 教科・領域等	
協力団体	